

第6次杉戸町総合振興計画後期基本計画（素案）に係る パブリックコメントに対する結果について

1 意見募集の概要

- ① 意見募集期間：令和7年8月8日（金）から令和7年9月7日（日）まで
- ② 意見募集の周知：広報すぎと、町ホームページ
- ③ 閲覧場所：町ホームページ、杉戸町総合政策課窓口、行政情報コーナー（役場本庁舎 1 階）、すぎとピア、各公民館、生涯学習センター、エコ・スポいずみ、深輪産業団地地区センター、高野農村センター、杉戸町コミュニティセンター
- ④ 意見の提出方法：窓口を持参、郵送、FAX、電子メール、電子申請

2 意見募集の結果

- ① 提出者数：2人（提出方法：窓口を持参 1 通、電子申請 1 通）
- ② 意見等総数：4件
- ③ 反映件数：2件（No. 2、No. 4）

※ 意見については、一部要約の上、記載しているものがあります。

No.	項	意見の概要	意見に対する町の考え方（案）
1	—	海外へ行く機会が多く、色々な都市を見てきました。私見ですが、環境が綺麗な都市は治安も良く、住民のレベルの高く住みやすい地域でした。 一方、環境が汚くゴミや動物の糞尿が放置されている地域は治安も悪くとても住みにくい所でした。 杉戸町はと言うと、とても汚い町です。ゴミは散乱し、動物の糞尿も放置され、これではとても住みにくい町と言えるのではないのでしょうか。町の美化に注力するべきではないですか。	御意見のとおり、地域の環境美化活動や衛生環境の保全は、良好な住環境の維持に必要であると考えます。 そのため、施策 28「快適で居心地の良い住環境の整備」において、地域での美化活動を位置づけ、町民の皆様の協力のもと、良好な住環境の維持に取り組んでまいります。
2	60	「町民・地域・団体・事業者のアクション（行動）」の3番目「地域とともにある学校づくりのために、学校運営協議会を中心に共に関わります。」を「地域とともにある学校づくりのために、学校運営協議会では、地域住民等と学校とが力を合わせ学校の運営に取り組みます。」に変更する。 <理由> 地域とともにある学校づくりにおいては、学校運営協議会が中心というよりは、むしろ学校と地域住民等とが力を合わせて学校の運営に取り組むことかと思われる。 地域を積極的に生かして、地域と一体になって特色ある学校づくりを進めていくことが肝要かと思われる。	「町民・地域・団体・事業者のアクション（行動）」については、未来像実現のために町民などに期待される協力内容を示す項目であり、具体的には、町民などが主体となって行動する内容を記載しております。 御意見を踏まえて、以下のとおり修正します。 「地域とともにある学校づくりを推進するため、学校運営協議会に積極的に協力します。」

No.	項	意見の概要	意見に対する町の考え方（案）
3	73	「施策 17 高齢者福祉の推進 1. 地域包括ケアシステムの推進」に「おひとり様高齢者」に関する項目を追加する。 今後増加が見込まれるおひとり様高齢者についても考える必要がある。家族の枠組みにとらわれずに、老後や死後を含めた社会生活について検討する時期に来ている。	地域包括ケアシステムは、単身か同居かを問わず、高齢者が住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らすことができるよう、相談支援、介護・医療連携、生活支援等の切れ目ない支援を提供する仕組みとなっております。 そのため「単身の高齢者」への対応についても、施策 17 の枠組みの中で既に包含されております。
4	90	「施策 28 快適で居心地の良い住環境の整備 3. 人がつどえる市街地の整備」の最後の行の文言変更。 「にぎわいを生み、滞留したくなるまち」を「にぎわいを生み、居続けたくなるまち」へと変更。 <理由> 滞留には、物事が順調に進まず、とどこおるという負の意味も別にあるため。	御意見を踏まえて修正します。